

自分ですすめる『学びの一步』



自分ですすめる『学びの一步』

小6社会科『子育て支援の願いを実現する政治』 名前()

ステップ1 (先生の一言)

・教科書 40～41 ページをヒントに市議会について調べよう。
・『あすばる』建設について、市議会ではつくる場所、費用、建設・運営計画について話し合っていたね。

ステップ2 (自分でやってみよう)

3. 下の文の()にあてはまる言葉を書こう。

市長や(市議会議員)は、(選挙)によって選ばれ、(条例)を制定、改正、廃止すること、市の(予算)を決めること、市の(税金)を決めることを話し合っています。そして、最終的に(市議会)で決定します。市長や(市議会議員)は、政治を任された市民の(代表)です。

市民は市議会に意見や希望を述べる(請願)をしたり、議会の話し合いを、許可を得て聞く(傍聴)をしたりすることができます。

ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ!)

4. 議員を選挙で選ぶ市民には大きな責任があります。それはなぜでしょう。その理由を考えて書こう。

議員を選挙で選ぶ市民に大きな責任があるのは・・・

- ・市の将来にとってよいことなのかを判断する議員を選挙で選ぶから。
- ・税金の使い道が、市民の代表が集まる市議会の話し合いで決められるから。 など

議員の仕事には、市の仕事が正しく運営されているかどうかを確認するために、市の仕事の状況を聞いたり、問題点を指摘したりすることもあるね。他にも・・・教科書 41～42 ページをヒントに議員の仕事を調べよう。

5. 『あすばる』を建設したり、運営したりするにはお金がかかっていいますが、利用者はお金をはらっていません。どうしてこのようなことができるのでしょうか。また、利用者がはらうお金が0円ということについて、あなたはどのように思いますか。自分の考えを書こう。

利用者が0円で利用できるのは・・・

- ・市が、住民や会社などから税金を集め、その税金を使って『あすばる』を運営しているから。
- ・多くの人が必要とする公共的な事業には、税金が使われているから。 など

利用者が0円で利用できることについてわたしは・・・

- 『あすばる』の建設費
……………約1億4000万円
- 『あすばる』の運営にかかるお金(1年)
……………約2000万円
- 『あすばる』の利用者がはらうお金
……………0円

『あすばる』はどんな施設だったかな? 多くの人に役立っているね。

Q: 教科書は無償ですね。それが、きちんと教科書のどこかに書かれています。さがしてみよう。